

令和4年度学校評価 保護者対象		A とても 思う	B まあ まあ 思う	C い あまり 思わ な	D 全 然 思 わ な い	E 分 か ら な い	
項 目	番 号	評 価 事 項					
教育目標と 学校運営	1	本部高校の教育目標は、生徒の発達段階に応じて設定され、21世紀の国際社会に対応できる人材を育成を目指した手立てがなされている。	17%	51%	21%	1%	10%
	2	本部高校の教職員は、学校が抱える教育課題の改善・解決に積極的に取り組んでいる。	22%	46%	21%	0%	11%
学習指導	3	本部高校の教職員は、学習指導を計画的に進め、「分かりやすく」「勉強が楽しく」「やる気が出る」授業をおこなっている。	15%	50%	22%	2%	11%
	4	本部高校の教職員は、科目成績の決め方を生徒と保護者にきちんと説明し、公平公正に評価している。	24%	38%	20%	7%	10%
	5	生徒は、真剣な気持ちで授業へ参加し、教室は勉強する雰囲気 が保たれている。	28%	48%	11%	4%	10%
	6	本部高校の生徒は、真面目な態度で授業へ参加し、教室は学習する雰囲気が保たれている。	10%	36%	26%	10%	19%
	7	我が子は、「勉強の大切さ」をよく理解し、学校の授業をしっかり受け、家でも自主的に学習に取り組んでいる。	10%	33%	32%	17%	9%
生活指導	8	本部高校は、生徒の健全育成を目指した生徒指導方針の下、粘り強く、心が通う生活指導を実践している。	18%	40%	17%	6%	18%
	9	本部高校は、「いじめも暴力も体罰もない」学校づくりとして、人権教育に力を入れている。	27%	40%	13%	5%	15%
	10	我が子は、健康的な食習慣と生活リズムを身につけ、時間にけじめを持ち、清々しい身なりで、日々を送っている。	17%	44%	26%	10%	4%
進路指導	11	本部高校は、生徒の将来について、生徒一人一人の興味・関心や能力・適性に応じた進路相談をおこなっている。	26%	48%	15%	1%	11%
	12	本部高校は、生徒の進路活動が充実するよう、有益な進学情報、就職情報、奨学金情報を提供している。	32%	37%	10%	3%	18%
	13	我が子は、自分の将来について、夢や希望、具体的な目標を持って、高校生活を送っている。	18%	46%	23%	4%	9%
教育相談	14	本部高校の教師は、生徒をよく観察し、困っている生徒がいれば、すぐ相談に乗り、見守っている。	27%	32%	18%	3%	20%
	15	我が子や保護者(私)にとって、本部高校の先生は「頼りになる存在」で、気兼ねすること相談ができる。	22%	38%	26%	5%	9%
美化	16	本部高校は、いつも清掃が行き届き、清潔で美しい教育環境が保もたれている。	32%	50%	7%	1%	10%
環境	17	本部高校は、施設設備が充実し、教育環境の整備に取り組んでいる。	27%	43%	15%	2%	14%
安全管理	18	本部高校は、我が子が安心安全に学校生活を送れるよう、防犯やネット利用の危険性や防災に対する教育に力を入れている。	20%	36%	18%	2%	23%
	19	本部高校は、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。	19%	33%	14%	3%	31%
特別活動	20	本部高校は、部活動が活発におこなわれ、学校は活気にあふれている。	13%	22%	27%	24%	14%
	21	我が子は、部活動や生徒会活動などに取り組み、充実した学校を送っている。	12%	30%	26%	21%	12%
学校地域と生徒 関係・家庭性	22	本部高校は、家庭(保護者)や地域と密に連絡を取り合う体制ができています。	17%	31%	29%	7%	16%
	23	本部高校は、学校行事や生徒の活動などの情報を家庭や地域に積極的に配信している。	19%	33%	21%	9%	18%
	24	我が子は、本部高校へ入学して良かった、と思う。	36%	43%	6%	3%	12%

考察(保護者対象)

令和元年度から保護者からの要望を踏まえ、回答の選択肢に「分からない」を加えている。

学校評価24の評価事項のうち80%を超える肯定的意見は1項目であった。

質問に対して、分からないを選択した21項目で10%を超えていた。昨年は10項目であったので増加している。コロナ禍の中、授業参観や学校へ訪問する機会が減ったことが要因と考えられる。保護者に学校を訪れ機会を増やすとともに、情報発信をもつと行う必要がある。

【特に評価の低い項目】

項目No.7「我が子は、「勉強の大切さ」をよく理解し、学校の授業をしっかり受け、家でも自主的に学習に取り組んでいる。」43%の保護者が「あまり思わない」、「全然思わない」と回答している。生徒の学習意欲の低さが、生徒のアンケート同様、保護者の回答からもうかがえる。

項目No.20「本部高校は、部活動が活発におこなわれ、学校は活気にあふれている。には、」51%の保護者が「あまり思わない」、「全然思わない」と回答している。

項目No.21「我が子は、部活動や生徒会活動などに取り組み、充実した学校を送っている。」47%の保護者が「あまり思わない」、「全然思わない」と回答している。

コロナ禍の影響や部活動の加入率が減少していることを保護者の回答からもうかがえる。

【特に評価の高い項目】

項目No.16「本部高校は、いつも清掃が行き届き、清潔で美しい教育環境が保もたれている。」が今年度、82%と最も肯定的意見が高かった。施設は古いが、美化活動へ取り組んでいる成果が現れている。

項目No.24「我が子は、本部高校へ入学して良かったと思う。」が肯定的意見が79%と高い数値を示していることは、様々な活動を通しての生徒育成への本校の取組が評価されたものと考えられる。

項目No.25 コロナ禍への取り組みへも肯定的な回答が79%と昨年同様高い評価である。国・県の方針を踏まえ、感染症対策を実施していく必要がある。